

教職員向け
電子メールソフトウェア (Gmail)の
送信設定変更手順

NTT 東日本

2023/8/25

■目次

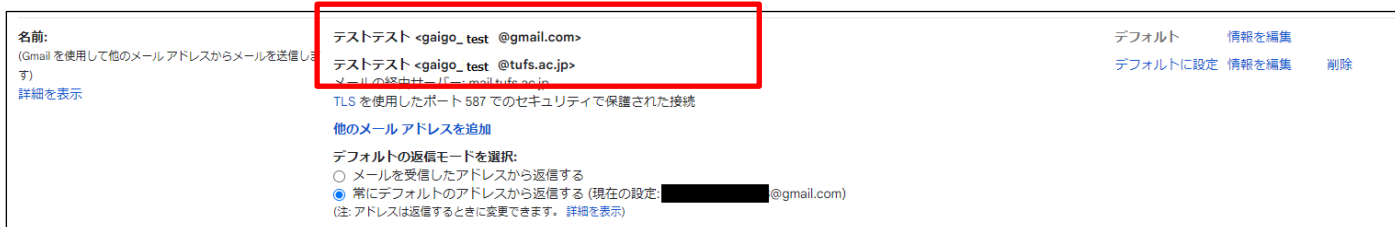
目次

1. はじめに	3
2. メール送信時の認証設定変更手順	3

1. はじめに

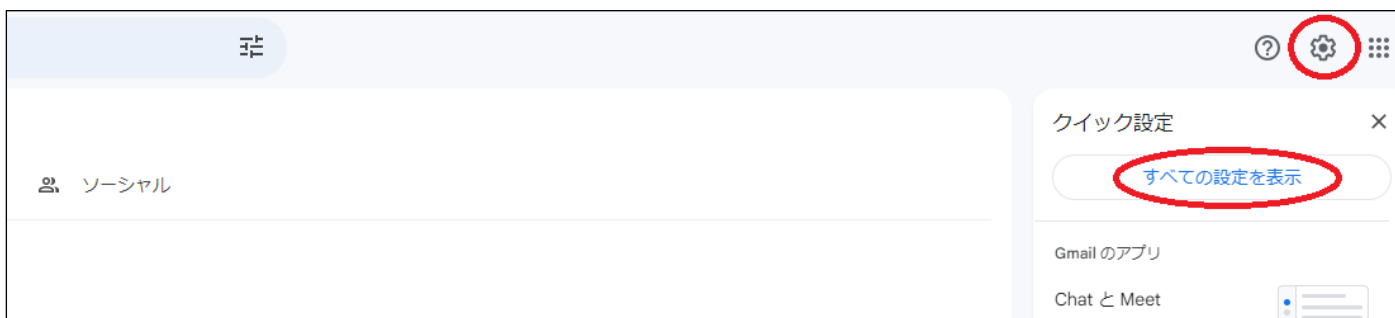
本書は、GmailにてGmailの個人メールアドレスから大学のメール送受信設定を行っている利用者を対象としており、2023年9月13日に実施する学術情報基盤システム（メールシステム）の切り替え以降、メール送信時の認証方法を設定変更する手順書です。

Gmailの個人メールアドレスから大学のメール送受信設定を行っている場合は、Gmailの設定画面の「アカウントとインポート」タブにて以下のような***@gmail.comと***@tufts.ac.jpの2つのメールアドレスが設定されています。

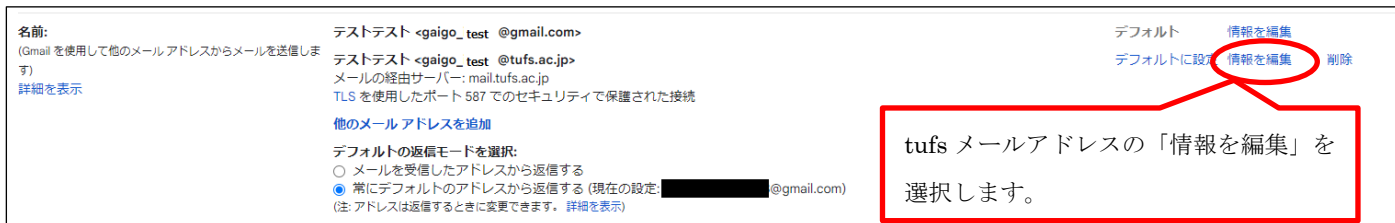


2. メール送信時の認証設定変更手順

① Gmailログイン後、下図の赤丸部分の歯車マークを押し、「すべての設定を表示」を選択します。

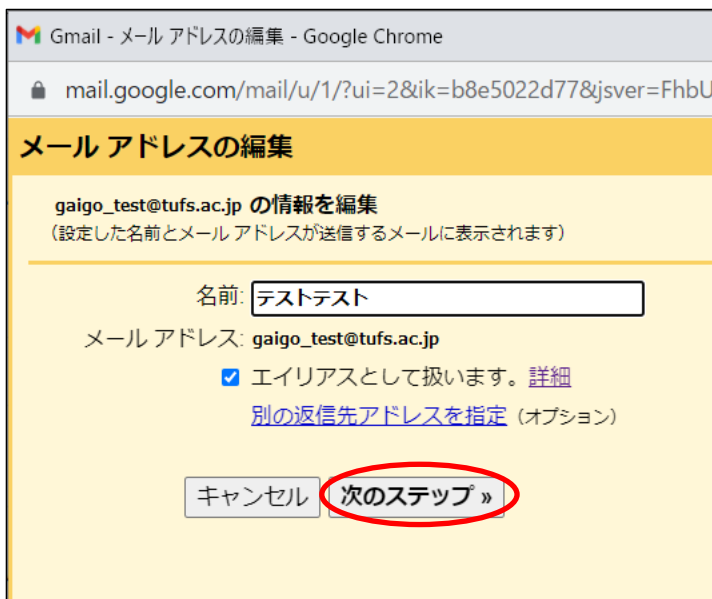


② 「アカウントとインポート」を選択し、「情報を編集」を選択します。



③ 何も変更せず、そのまま「次のステップ」を選択します。

※「エイリアスとして扱います」にチェックが入っている場合と入っていない場合があります。
いずれの場合も何も変更せず、そのまま「次のステップ」を選択してください。



Gmail - メールアドレスの編集 - Google Chrome

mail.google.com/mail/u/1/?ui=2&ik=b8e5022d77&jsver=FhbU

メールアドレスの編集

gaigo_test@tufs.ac.jp の情報を編集
(設定した名前とメールアドレスが送信するメールに表示されます)

名前:

メールアドレス: gaigo_test@tufs.ac.jp

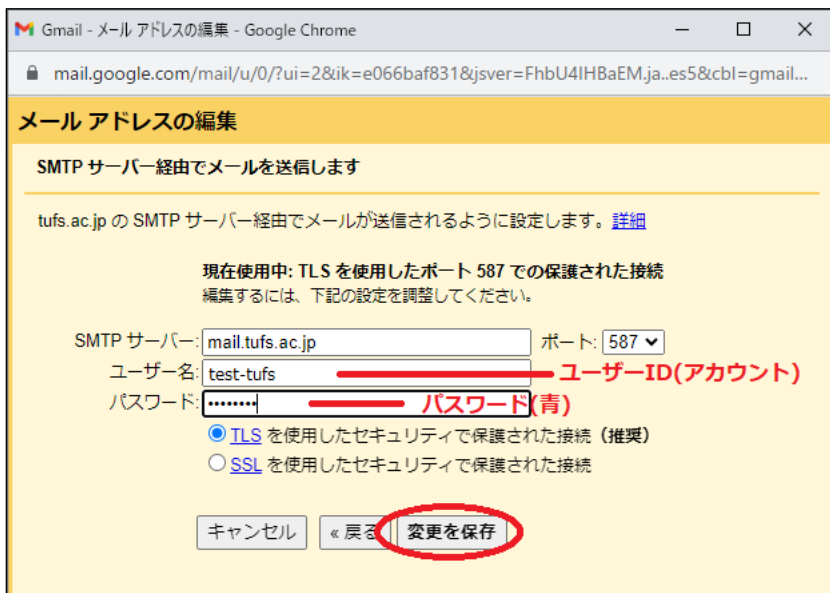
エイリアスとして扱います。 [詳細](#)
[別の返信先アドレスを指定](#) (オプション)

④ ユーザー名の欄に、ユーザーIDを入力してください。

※ユーザー名は大学メールアドレスの@の前ではありません。

パスワードは、青パスワードを入力してください。

「変更を保存」を選択してください。



Gmail - メールアドレスの編集 - Google Chrome

mail.google.com/mail/u/0/?ui=2&ik=e066baf831&jsver=FhbU4IHBaEM.ja..es5&cbl=gmail...

メールアドレスの編集

SMTP サーバー経由でメールを送信します

tufs.ac.jp の SMTP サーバー経由でメールが送信されるように設定します。 [詳細](#)

現在使用中: TLS を使用したポート 587 での保護された接続
編集するには、下記の設定を調整してください。

SMTP サーバー: ポート:

ユーザー名: **ユーザーID(アカウント)**

パスワード: **パスワード(青)**

TLS を使用したセキュリティで保護された接続 (推奨)
 SSL を使用したセキュリティで保護された接続